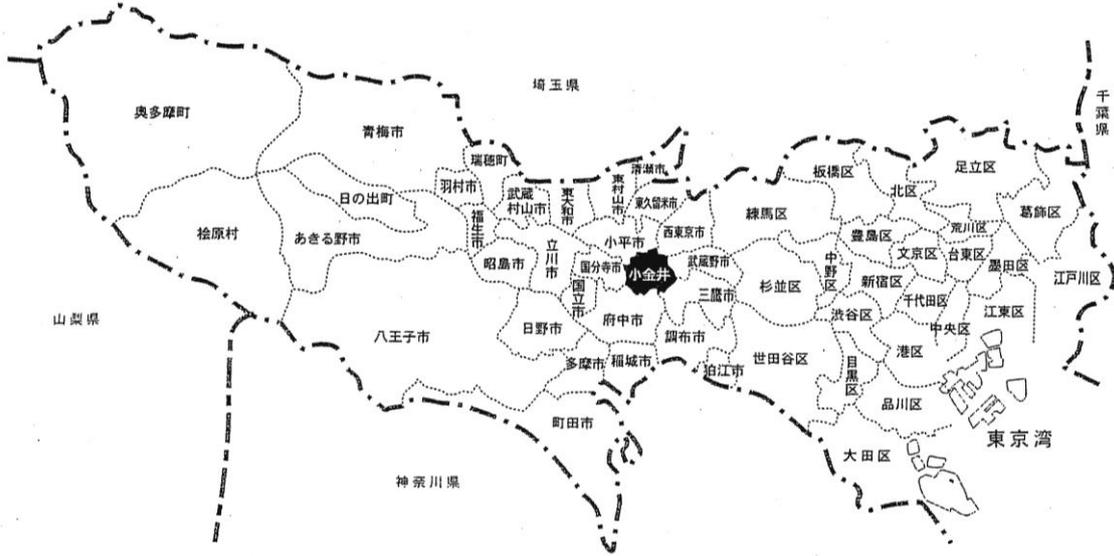


1. 自然条件

(1) 位 置

小金井市は、都心から約25km西方に位置し、東は武蔵野市、三鷹市、西は国分寺市、南は調布市、府中市、北は小平市、西東京市に接し、東経139度31分、北緯35度42分の地点にあり、東西4.1km、南北4.0kmで、面積は11.30km²である。

標高は、最高75m(貫井北町5丁目)、最低40m(東町1丁目)である。

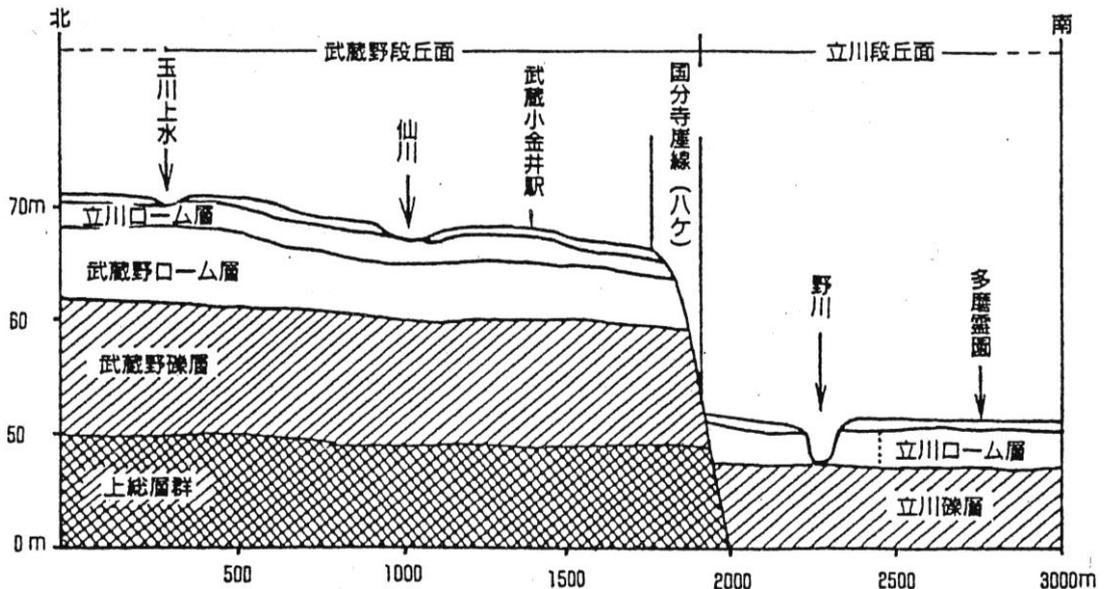


(2) 地形・地質

小金井市は、武蔵野台地の南西部にあり、一段高い武蔵野段丘と、それより一段低い立川段丘から成り立っている。この両段丘を区切る崖が国分寺崖線で、一般にハケと呼ばれている。

立川段丘を流れる野川は、ハケの湧水を集めて東南に流れ、世田谷区で多摩川に合流している。

台地の地層は、第三紀の三浦層群と呼ばれる砂岩からなる海成層を基盤にして、第四紀の海成層である上総層群、多摩の段丘礫層、さらにその上に関東ローム層(赤土)と呼ばれる風成の火山灰層が堆積し、表面を黒土が覆っている。



(3) 面積

(3) - ア 町丁目別面積 (面積単位: km²)

平成28年4月1日

町名	丁目	面積	町名	丁目	面積	町名	丁目	面積
総面積		11.30	緑町	4	0.21	桜町	小計	0.58
東町	小計	1.56		5	0.26		1	0.19
	1	0.46	中町	小計	1.11		2	0.19
	2	0.25		1	0.28		3	0.20
	3	0.20		2	0.45		小計	1.40
	4	0.37		3	0.20	1	0.21	
	5	0.28		4	0.18	2	0.14	
小計	0.98	前原町	小計	1.63	3	0.42		
梶野町	1		0.17	1	0.42	4	0.38	
	2		0.18	2	0.23	5	0.25	
	3		0.22	3	0.38	小計	1.07	
	4		0.22	4	0.33	1	0.23	
	5	0.19	5	0.27	2	0.18		
関野町	小計	0.65	本町	小計	1.21	3	0.21	
	1	0.41		1	0.15	4	0.29	
	2	0.24		2	0.16	5	0.16	
緑町	小計	1.11		3	0.13	貫井南町		
	1	0.15		4	0.23			
	2	0.28	5	0.40				
	3	0.21	6	0.14				

資料:総務部総務課

(3) - イ 地目別面積 (単位: m²)

各年1月1日

年次	総数	宅地	畑	田	山林	その他
平成26年	10,575,538	6,625,236	751,978	0	50,517	3,147,807
27年	10,575,479	6,629,199	739,760	0	50,517	3,156,003
28年	10,573,206	6,656,016	709,251	0	50,352	3,157,587

資料:市民部資産税課

(4) 気 象

(4) -ア 気温、湿度、風速、日照、降水量、天気等日数及び地震回数

区 分		平 成 25 年	平 成 26 年	平 成 27 年	
気 温	平 均	17.1	16.6	16.4	
	最 高 気 温 平 均	21.0	20.5	20.8	
	最 低 気 温 平 均	13.6	13.3	12.8	
平 均 相 対 湿 度		61	62	68	
風 速	平 均	3.1	2.9	2.8	
	最 大	風 速	14.5	11.8	11.0
		風 向	南南西	南	南南西
		起 日	3月13日	3月18日	12月11日
日 照	日 照 時 間	2131.1	2104.0	1966.6	
	日 照 率	48	47	44	
降 水 量	合 計	1614.0	1808.0	1781.5	
	最 大 降 水 量	176.5	148.5	156.5	
	日 量 起 日	10月16日	10月5日	9月9日	
天 気 等 日 数	快 晴 (平 均 雲 量 < 1.5)	53	46	39	
	曇 天 (平 均 雲 量 ≥ 8.5)	137	153	165	
	雨 (≥ 0.5 mm)	111	113	129	
	雪	5	11	11	
	最 深 積 雪 (≥ 0 cm)	6	10	2	
	霧	0	0	0	
	雷	19	20	13	
	不 照	44	51	67	
	最 大 風 速 10m/s 以 上	20	14	14	
地 震 回 数	震 度 1	4	15	15	
	震 度 2	6	8	1	
	震 度 3	2	2	2	
	震 度 4	0	0	1	
	震 度 5 弱	0	0	0	
	震 度 5 強	0	0	0	
	震 度 6 弱	0	0	0	
	震 度 6 強	0	0	0	
	震 度 7	0	0	0	
	合 計	12	25	19	

- 注 1) 観測場所は、平成26年12月2日に気象庁本庁敷地内から北の丸公園へ移転した。
 2) 観測値は、年間を通しての合計値、平均値、最大値である。
 3) 雪と最深積雪の日数は、前年8月から当年7月までの寒候年の合計による値である。
 4) 地震回数は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点「小金井市本町」における震度1以上を観測した回数である。

資料提供：東京管区气象台